



Young
Entrepreneurs
Group of Handa



えにし
ENISHI

振り返り そしてさらに前へ

平成18年度 半田商工会議所青年部スローガン

Just do it ! 半田YEG

半田商工会議所青年部会報
2006 APRIL Vol.13

いま原点からの出発！輝く未来へ向けて

平成17年度榎原会長から平成18年度佐野会長へ



平成17年度会長

榎原 純

1963年11月25日生



事 業 所 ビジネスホテル寿屋

血 液 型 B型

趣 味 ゴルフ、映画鑑賞、

座 右 の 銘 「我事において後悔せず」

家 族 構 成 花嫁募集中

最近気になる事 青年部活動

平成18年度会長

佐野 嘉保

1964年5月29日生



事 業 所 美よし亭

血 液 型 A型

趣 味 奥様と仲良く二人で買い物

座 右 の 銘 「夢を夢で終わらすな」

家 族 構 成 妻、子供2人

最近気になる事 体調管理、仕事の段取り

1.青年部を振り返って

榎原会長：平成17年は中部国際空港の開港そして愛・地球博の開催もあり大変活気のある1年であります。青年部事業においては全国会員大会愛知大会が豊田で開催され半田YEGより左右木直前会長をはじめ多くのメンバーの活躍で大成功したことが本当にうれしかったですね。全国大会の成功のため平成15年より県連に出向しメンバー一人一人が自覚を持って各地を飛び回り準備をしてきたことは本当に印象に残っています。

本年度は対外的にも体内的にも大変な1年であったことはいうまでもありません。**佐野次年度：**専務として会長とご一緒にさせていただき長としての責任の重さも身近に感じることができました。

榎原会長：そうですね。大変なことばかりではありませんでしたよ。地域振興委員会の事業を例にとると親子サイクリングは自ら事業を立ち上げて委員会が復興させて形になった事業は感動的でしたね。また、17年度の事業の中で委員会の自主性を尊重したのですが機能しなかったこともありますがそれを経験として伸ばして欲しいですね。

2.18年度にむけて次年度会長へ伝えたいことはまた、会長としてメンバーに伝えたいことは

榎原会長：18年度は内部的にも事業が打てると思いますね。会費の値上げもあり単会として予算が向上して充実した事業を組むことも出来ると思います。

佐野次年度：会長のおっしゃるように18年度の事業すべてにおいてメンバーの意識向上につながるようにしていきたいですね。会長と一緒にしていく、もし自分が会長ならどうするんだろうと考えるようになつたことも事実です。

榎原会長：単会の代表として心構えもふまえて全員に伝える事をモットーに常に目を配ることも大切ですよね。

佐野次年度：出来ること出来ないことをしっかり受け止めていますし、やるときは出来うることを最大限の力を出してやって欲しいと思っているんです。駄目なら駄目でいい、むしろ今後の事業につなげて欲しいと感じます。

3.最後になりますが半田商工会議所青年部の存在意義について

佐野次年度：青年部は異業種交流の集まりであり情報交換の場所もあります。研修は商売を見つめなおす絶好の機会と捉えてあります。産業まつりについても商売としての認識を持って参加し地域貢献に繋げていきたいと思います。

特に「商売人」をクローズアップし、若手経営者として仕事・商売のつながりを大切にしていきたいと考えてあります。

4月からの研修についてはメンバーがひとつになってやるという意識を持って事業を組み立てていただき、各委員会があまいに切磋琢磨し結束していく事によって全力で突き進んで頂きたいと思います。1年間どうぞよろしくお願ひします。

総務事務局委員会

山本 孝

一年間ありがとうございました。みなさまに、ご協力を頂いて総務事務局委員会委員長として一番大切なリーダーシップを肌身を通して痛感した一年でした。リーダーとして思いを共有することの難しさ、青年部の文化を継承することの大切さを感じながら不变的なものと変えなくてはならないものを一年の中で感じさせていただきました。

地域交流委員会

間瀬 浩

この一年を振り返り2年連続で委員長をやらせて頂きまして、一年目よりは二年目と自分なりに少しは青年部において存在感をアピール出来また委員会においても良きメンバーに恵まれ満足しています。この二年間で気をゆるせる仲間が沢山増えました。恩と義理も増えました、できる限り返していきます。これもいい意味で青年部活動をやっていくからだと思います。今後もこの経験を基に青年部活動を充実させます。

会員開発委員会

竹内 誠

この一年、委員会の皆様と理事の皆様と青年部会員に感謝いたします。私では、出来ない経験を沢山出来ました。会員開発委員会では会員にとってのモチベーション向上という事から2回の研修会「貴方はその時何が出来ますか?」「ことばが変われば会社が変わる、それは私から」を行いました。委員会では皆様に多く記憶に残るような研修会が設営出来たかなと思います。今まで、良い機会に恵まれたことを感謝し、今後の青年部活動に生かしたいと思います。

広報・渉外委員会

深谷 聰

初めて委員会をお任せいただき、がんばるぞと気合を入れたのが一年前。ふと振り返れば、瞬く間に過ぎてしましました。6月の県連親睦スポーツ大会で始まり、7月の全国大会愛知大会、10月の東海ブロック大会恵那大会、そして縁を作成。「ああすれば」「こうすれば」とあとから反省することばかりでした。この経験を礎にしたいと思います。一年間支えていただきました委員会メンバーの皆様、ありがとうございました。

会員交流委員会

茶谷崇正

4月、5月、12月、3月と4回の設営を担当させていただきました。それぞれの設営に際しまして、青年部OBの方々・現役青年部メンバーの方々に助けられて、1年間無事に事業を行うことが出来大変感謝いたしております。貴重な経験誠に有難うございました。

IT活用推進委員会

小川昌良

IT活用推進委員会では青年部の活動記録、ホームページ管理、2回の研修会を担当させて頂きました。

まず、活動記録・ホームページ管理に関して青年部事業全てを取材させて頂きました。各委員会の舞台裏も見る事ができ、また旬な話題を提供できました。

研修会に関して8月に老舗傘屋をIT導入で復活させた宮武和広氏をお迎えしての研修会、1月に原田茂光氏をお迎えし携帯電話を活用して商売に繋げる研修会と参加メンバーには何が一つ持ち帰る事ができる研修会を企画しました。ITを通じてアナログな商売の部分を振り返る。着目点を少し替える事で素晴らしい研修会になったと思います。

最後に我僕な私に着いて来て頂いた委員会のメンバーと私を委員長に起用して頂いた榎原会長に感謝申し上げます。ありがとうございました。

会員拡大委員会

榎原慎介

会社の一従業員であった私に青年部への入会を勧めてくださったのが、現在私が代表を務める会社の当時の代表、青木社長でした。平成9年の春に入会させていただき早や9年が過ぎようとしています。今年度は榎原純会長のもと委員長の大役を仰せつかり、メンバーみなさんに確りと支えていただき、とてもたくさんの方々の同士友人をつくることができ、入会して本当によかったです。多くのみなさんに感謝しております。ありがとうございました。

サンタクロース委員会

榎原吉隆

初めて委員長という大役を受けさせて頂き、今までの委員長の方々のご苦労が大変よくわかりました。

各事業共雨、雪、大雪とみまわれたそんな悪条件の中ではありました。委員会メンバーの方々が協力的に活動して頂いたおかげで無事事業を行うことが出来ました。また、無事何事もなく事業を終えることが出来たのも様々な場面でメンバーの方々にご支援、ご協力を頂いたおかげだと大変感謝いたします。

一年間本当にありがとうございました。

全国大会実行委員会

榎原康仁

今年度、初めて委員長を務めさせて頂き大変感謝しております。役得としては、単会の中でどれだけ全国大会のことを理解・協力を得られるかという点で、なかなか難しい部分もありましたが、全国大会の懇親会が終わるまで多くの方々に協力いただきました。

また、最後には松島懇親会部会長の涙も見ることができ、全国大会実行委員会の委員長としての役割を果たせたのかなと思ってあります。みなさん充実した1年ありがとうございました。

III

平成17年度を振り返って

4月
6日

通常総会



4月通常総会

総務事務局委員会／会員交流委員会

4月6日(水)に半田高砂殿にて開催。ザ・グランドティアラ半田高砂殿にて平成17年度事業計画、平成17年度収支予算が承認され榎原純会長新体制がスタートを切った。参加者111名。来賓の方々と名刺交換及び青年部事業へのご理解、ご協力ををお願いした。16年度卒業生への記念品贈呈。多くの歴代会長と共にブランボー！

5月
19日

臨時総会



5月臨時総会

総務事務局委員会

半田市福祉文化会館(雁宿ホール)講堂にて平成16年度事業報告、平成16年度収支決算が満場一致で承認されました。

5月
29日

会員交流



5月会員交流会〈一石何鳥?!オリエンウォーキング〉

会員交流委員会

5月29日(日)朝6時集合。参加者51名。テーマ「一石何鳥？！オリエンウォーキング」。ウォーキングにオリエンテーリングの要素を合体させた青年部オリジナルのスポーツ？心配だった天気も晴れ参加者全員怪我なく無事終了。

6月
11日

愛知県連親睦 スポーツ大会



大会2連覇めざして！

広報・涉外委員会

本年度は、愛知県連主催となりました。当初予定はソフトボール大会でしたが、雨天の為、ボウリング大会となりました。種目が変わりモチベーションも下がるかと思いましたが、そこは、榎原会長の快投もあり参加者も最後までなんとか終了することができました。他単会との交流ができ有意義な一日となりました。

6月
19日

研修会



6月研修会〈貴方はその時何が出来ますか?〉

会員開発委員会

6月19日(日)半田市市民ホールにて、貴方はその時何が出来ますか？と題し半田消防署委員を招き急救人命救助体験講座を開催いたしました。当日は長時間に渡り普通救命1講習修了証を参加者全員に頂きました。近年における災害時にいち早く、地元である青年部員が自社及び市民の危機管理対策を推進するためにも良い勉強が出来たと想います。

7月
8~
10日

第25回全国大会愛知大会



愛・き・わ・み!あなたに逢いたい!愛・知る愛知

全国大会実行委員会／広報・涉外委員会

第25回全国大会が愛知県で開催され、半田YEGは、豊田スタジアムでの大懇親会の設営を東海YEGと一緒に、空港、駅でのお出迎えを常滑YEGと一緒に協力して行い全国大会の成功の一役を担うことができました。これも、半田YEGメンバーが80名を越える参加をして頂いたおかげです。本当にありがとうございました。

8月
25日

研修会



「かね」儲け、小さな会社の経営の勘どころ

IT活用推進委員会

8月25日(木)「eビジネスは人間力 老舗復活の鍵」をテーマに8月研修会を開催致しました。老舗の傘屋をネットビジネスで見事に復活させた心斎橋みや竹店主宮武和弘氏をお迎えしての講師型研修会観る者を引き込む宮武氏の講演。ネットビジネスとリアルビジネスを対比させ良い点、悪い点を大変、分かりやすく講演頂きメンバーにはビジネスのヒントを持ち帰って頂けたのではと思います。

9月
15日

全国大会報告会



全国大会報告会

全国大会実行委員会

全国大会の報告と慰労を兼ねて山田家ベルで9月15日に開催しました。全国大会当日は、設営側であったために、全国大会がどのように行われたか見られなかつた部分や自分たちのやったことをビデオを交え振り返り、思い出話やアトラクションで楽しむことができました。

10月
14日

東海ブロック恵那大会



「結」の心、恵那でみんなとやろまいか!

広報・涉外委員会

うららかな秋の中、第2分科会 商いの「結」に参加し、恵那の近隣岩村町の城下町を半田のメンバーみんなで見学させていただきました。どこか、半田の空気と同じところが感じられ、特に明知鉄道乗車体験は、武豊線を思い浮かべました。大懇親会では、廃校になり、解体前の小学校の校舎とグラウンドを利用したノスタルジックな秋の夜と、秋の味覚を楽しみました。大層な飾り付けをしなくとも既存の施設でなにができるなどを教えていただきました。あの日の秋の夜は、どこかに忘れかけたなにかを思い出させてくれるようでした。

10月
20日

研修会



座禅体験と講和「思いをつたえる」

会員拡大委員会

10月の研修会は、大昌寺本堂にて座禅体験をつうじ心のはたらきを整えることを体験しました。「思いをつたえる」と題し、国分住職に、人と人との出会いから様々な関わりに至るまで思いをつたえるそのすばらしさと大切さを、講師の経験談を交え講話していただきました。新入会員予定者の方にも参加していただきました。青年部の活動を体験していただき、我々が抱いている思いを伝えることができたことと思います。

10月
23日

親子交流サイクリング



のんびり親子交流サイクリング

地域交流委員会

今回初めての地域交流事業として、親子を対象とした交流サイクリングを開催いたしました。半田運動公園をスタートし常滑市の前島までのコースを参加者においては市外からの参加者が多く普段できない親子の交流ができたと思います。また、他団体(常滑YEG・自転車組合・その他ボランティア)からの協力もありいろいろな面でも交流ができました。参加者のアンケートについては、「次回も期待しています」という声が多数ありました。

11月
20日

はんだふれあい産業祭り



2005ふれあい産業祭り

地域交流委員会

11月に2005ふれあい産業祭りが開催されました。青年部としましては、運動公園でのステージ・ちびっこ広場・ごんなべを担当しちびっこ広場においては今回移動動物園とふわふわ等の設営を行い、子供たちが動物と楽しそうにふれあう姿がみました。また今回青年部の地域交流事業に合わせ自転車イベントとして当日自転車で来場された方の抽選会を行い約200名の自転車での来場がありました。渋滞緩和の一つとしても考えられます。

12月
1日

臨時総会

臨時総会



12月臨時総会

総務事務局委員会／会員交流委員会

12月1日(木)に半田高砂殿にて開催。平成18年度役員組織が、審議され満場一致で承認されました。参加者74名。忘年会的な懇親会をイメージして委員会メンバー一同で大奮闘!アトラクションでは高級シャンパン争奪早飲み競争&バーチャルゲームを開催。最後にメッセージビデオ付の新役員紹介をしました。

12月
2日

サンタ事業



イルミネーション2005 点灯式(輝けピックツリー!) サンタクロース委員会

今年度も蔵のまち広場にてピックツリーにLEDを主とし装飾しました。点灯式では、市長をはじめ、会頭にお越し頂きイルミネーション点灯を行い、青年部バンドによる演奏、振る舞い(ぜんざい)、抽選会などを行いました。当日生憎の天気にもかかわらず、一般の皆様に多数お越しいただき大盛況に終える事が出来ました。

12月18日

サンタ事業



クリスマス家族パーティー(思いやり 感謝の気持ち!) サンタクロース委員会

日ごろ私たちが青年部活動を行えるのもご家族の方のおかげ、そんなご家族の方に楽しんで頂こうと、クリスマス家族パーティーを開催いたしました。当日大変寒い中にもかかわらず、総勢123名のご家族の方にご出席いただきました。ハンドベルから始まり、マジック、猿回し、家族触れ合いゲームと盛りだくさんで行いました。短い時間ではありましたが、家族揃ってのひと時を過ごして頂きました。

12月23日

サンタ事業



突然サンタクロース2005(子供たちに夢を!) サンタクロース委員会

継続事業となりました突然サンタクロースを今年も行いました。例年ない大雪となり一時はどうなる事かと思いましたが、メンバーの皆様の熱意により雪も溶け開催する事ができました。悪条件の中ではありましたが、皆様のおかげで無事今年も半田市のお子様に夢を届ける事が出来ました。

1月26日

研修会



1月研修会〈携帯電話活用法〉 IT活用推進委員会

1月26日(木)携帯電話活用法「知らなきゃ損! お役立ち講座 ビジネス編」をテーマに1月研修会を開催致しました。半田市内で携帯電話を使った情報配信を積極的に展開している有限会社ユタカコミュニケーションズ 代表 原田茂光氏をお迎えし株式会社NTTドコモ東海のご協力の元、携帯電話の未来 携帯電話の新しい使い方を講演と体験の2部制としメンバーには積極的に参加して頂き、ITに興味を持つ頂くきっかけになったのではないかと思います。

2月16日

研修会



2月研修会〈ことばが変われば会社が変わる、それは私から〉 会員開発委員会

2月16日(木)半田市商工会議所大ホールにて、ことばが変われば会社が変わる、それは私からと題し株エムズ 取締役 浦野真奈美氏を招き、話し方(コーチング)講座を開催いたしました。当日はコーチングを体験する事により、コミュニケーション能力を高め、より以上の成果を出す可能性に触れる事ができ、今まで以上に言葉の重さを感じました。自身の捉え方から色々な可能性を引き出し今後における青年部活動全般に役に立つ研修会が出来たと想います。

3月11・12日

会員交流



3月会員交流会〈17年度終学旅行〉 会員交流委員会

3月11日(土)・12日(日)に1泊で東京にて開催。テーマ「generalistをめざして」。日々刻々と変化しつづける東京を参加したメンバー一同実際に目で見て、肌で感じ、体験して、意見を交わし、etc…『1粒で何粒おいしい交流会』でした。



ご卒業おめでとうございます

質問

- 1.青年部に所属してきて良かったこと
- 2.青年部に所属してきて悪かったこと
- 3.現役青年部メンバーへ一言
- 4.これから青年部に入会を考えている方たちへ一言

- 1.地元出身でなかった私が今では幅広い年齢層の友人や先輩に恵まれ地域での仕事の広がりが出来た事です。最後まで諦めず頑張れる元気を沢山頂きました。
- 2.お酒が強くなったこと?お願いされるとつい頑張ってしまう事?(2点とも良かったことにもなりますけれど!)
- 3.会社では失敗は許されませんが、ある先輩から青年部は素晴らしい仲間がいるので失敗は恐れず自分がやってみようと思った事、引き受けた事は最後まで諦めずにやり遂げることが最後にはきっと会社を経営する時に必ず役に立つと言われました。まさにそのとおりだと思います。
- 4・声をかけて頂いた時がチャンスです。生かすも殺すも貴方次第です。



川口由倫



楠原啓仁

- 1.多くの出会いがあったということ。一人ではできないことが皆の力を合わせてできたこと。
- 2.時間の管理がうまくできなくて会社と家庭に迷惑をかけたこと。
- 3.危ぶむなれば危ぶめば道はなし。踏み出せばその一歩が道となる迷わずいけよ、いけばわかるさ。
- 4.地域の発展だと、社会がどうとかいろいろ難しいこともありますが、楽しいところです。はいるべし



清水 登



関 哲也

- 1.色々な業種、年代の方と知り合いになれた事
- 2.特にありません
- 3.頑張ってください
- 4.とにかく行動してみてください



手島寿宏



間瀬浩正

- 1.多くの方に出会えたことに感謝しています
- 2.悪いところがあればやめていました
- 3.青年部の目的・あり方・方向を間違えないようにいつも問い合わせてください
- 4.いい出会いを見つけてください



山本温代

もっと青年部活動を楽しかったです。今までありがとうございました。



新入会員募集 ★20歳～45歳の仲間募集!!

私たちは、新たな時代を切り拓くために、豊かな地域を支える青年経済人として若さと活力を持って自己の可能性にチャレンジし地域社会の健全な発展を志しています。あなたも自己の成長と企業そして地域の発展に私たちと一緒にチャレンジしてみませんか。

※詳しいお問い合わせは／事務局(担当:米持)まで TEL 21-0311
<http://www.handa-yeg.com> E-mail info@handa-yeg.com

編集後記

榎原会長としての青年部、平成17年度がいよいよ終わろうとしています。本年は、全国大会愛知大会が豊田の地で開催され、半田は大懇親会並びにお出迎え部会として設営に携わることができました。毎年、貴重な経験を体験できる青年部。次年度は、佐野新会長のもと、更なる体験探索を期待して編集後記とします。ありがとうございました。

半田商工会議所青年部会報 ENISHI Vol.13 2006.4.1発行

●編集・発行／半田商工会議所青年部 広報・涉外委員会
 〒475-0874 半田市銀座本町1-1-1 TEL(0569)21-0311 FAX(0569)23-4181
 ●印 刷／知多印刷(株)